

ビジネス基礎

教科	商業	単位数	2	学科・学年	総合ビジネス科1年生
使用教科書	「ビジネス基礎」(実教)			副教材等	「ビジネス基礎ワークブック」(とうほう)

◇ 学習の到達目標 ◇

- ①ビジネスに関する基礎的な知識と技術を学び、経済社会の一員として望ましい心構えを身に付けます。
- ②ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を身に付けます。
- ③朝のR-timeを通して商業に関する知識・技術の向上を目指す。

◇ 科目の特色 ◇

「ビジネス基礎」は、ビジネスに関する基礎的な知識を学び、日常の経済活動の結び付きを理解するための科目です。すべての商業科目の基礎となります。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 5	1. 商業の学習ガイダンス 2. 経済と流通の基礎	・商業科目の学習を通して、ビジネスの基礎・基本の能力を身に付ける。 ・経済社会の発展や消費者ニーズの多様化による流通活動の変化について事例を考察しながら理解する。 【前期中間考査】
6 9	3. ビジネスの担い手	・流通の意義や役割を身近な事例から理解する。 【前期期末考査】
10 12	4. 企業活動の基礎 5. ビジネスと売買取引	・企業の形態と経営組織などについて、その種類と特徴などを理解する ・ビジネスの意味とその担当者の役割について理解する。 【後期中間考査】
1 3	6. 売買に関する計算 7. ビジネスとコミュニケーション	・売買取引に関する基礎的な知識を理解する。 ・利益率の計算、売買に必要な度量衡、外国通貨の計算や換算について演習を通して理解を深める。 ・ビジネスに対する心構えとコミュニケーションの必要性を理解する。 【後期期末考査】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	経済社会の一員として望ましい心構えや態度を身に付けているか。
思考・判断・表現	ビジネスに関する諸問題について自ら考察を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して判断し、創意工夫することができるか。
技能	経済社会の一員としてビジネスの諸活動を適切に実践するとともに、その成果を的確に表現できるか。
知識・理解	商業を学ぶ目的や学び方を理解するとともに、ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、経済社会におけるビジネスの意義や役割を理解しているか。

このため、具体的には次のものを対象にします。

- ①授業中における学習態度
- ②出席状況
- ③問題集やノートなどの提出物
- ④定期考査・検定試験
- ⑤休暇中の課題と課題テスト

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

「ビジネス基礎」はすべての商業科目の基礎となる大切な科目です。できる限り身近な事例を取り上げつつ、商業経済検定3級の取得をめざして学習します。